

ID、PW 発行された方は 4 月～（予定）電子申請システムを通じて行います。

必ず、令和 5 年度（2023 年度）採用分特別研究員申請書作成要領を読み（読みながら）入力してください。

https://www.jsps.go.jp/j-pd/data/boshu/sakusei_pd.pdf

申請者情報は日本語のみとなっております。

日本語の入力に不安がある方は研究室の方や日本語がわかる方などと一緒に入力されることをお勧めします。

「JIS 第 1 水準及び第 2 水準（JIS・X0208 規格）」の文字を使用してください。

例) 高→高 崎→崎

※よく修正になるポイントのみを抜粋しています

2023 年度採用分 特別研究員-PD 申請書

申請資格	PD
小区分コード <small>5桁のコードを入力後、「確定」ボタンをクリック</small>	* <input type="text"/> <input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="一覧"/>
小区分名	
書面審査区分	* <input type="text"/>
書面合議審査区分	* <input type="text"/>
専門分野 <small>申請者の専門分野をテキスト入力。 (書面審査区分・小区分名と異なっても可。)</small>	* <input type="text"/> 漢字等 7 字以内

研究課題名	<small>和文: 全半角にかかわらず40字以内。化学式、数式は使用不可。</small> * <input type="text"/> 40 字以内
-------	--

氏名	登録名 <small>採用者公表時など 通常本会で取り扱う 際に使用</small>	(フリガナ)* (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/>
	戸籍名 <small>事務処理(郵送時の 宛名・税務処理等) が必要な場合に使用 します。</small>	(漢字等)* (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> <small>表示されている氏名が戸籍に記載されている氏名と相違ないか確認してください。過去に取得したID・パス ワードを使用している場合には、旧姓や 0 書きでの旧姓併記などになっていないか、ご確認ください。 もし相違がある場合には、申請機関の担当者に修正を依頼してください。</small>
	ローマ字表記 <small>英文証明書発行時 等に使用</small>	(ローマ字)* (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> <small>例: GAKUSHIN 例: Taro ※(姓)欄は全て大文字、(名)欄は最初の一字のみ大文字、以降は小文字で入力してください。ミドル ネームを(名)欄に入力する場合、スペースを挟んでも(名)欄の一字目以降は全て小文字になります。</small>
性別	* <input type="radio"/> 1.男 <input type="radio"/> 2.女	
国籍	* <input type="radio"/> 日本 <input type="radio"/> 日本以外	
	<small>日本国籍以外の場合</small> 国名コード: <input type="text"/> <input type="button" value="一覧"/> 「ZZZ」の場合の国名: <input type="text"/>	
永住許可の有無	<input checked="" type="checkbox"/> (日本国籍以外の場合、必ず選択) <small>在留カードの写しなど、永住許可年月日が申請時以前であることが確認できる証明書類を、採用内定後の 採用手続時に提出いただきます。</small>	
生年月日	(西暦)1991年8月7日 ((西暦)2022年4月1日現在 満30才)	

研究課題名は化学式、数式による表記は避け、漢字、カナ等で入力してください。

漢字等で書く例 H₂O→水 ただし、DNA 等アルファベットで

表記することが一般的なものはアルファベットで入力して差し支えありません。

学振が受理した後は「研究課題名」は一字一句変更できません。

ここで決めた研究課題名が科研費（特別研究員奨励費）に応募する際に課題名となります。

氏名（登録名） 特別研究員として公表する名前※ 3 2 文字以内 初期値は戸籍名が表示される

氏名（戸籍名） ID、PW 申請した名前が表示される、戸籍名に誤りがある場合は当グループまで連絡してください。

永住許可の有無 日本国籍以外の方は永住許可がなければ PD には申請ができません

使用できない文字の例

- ・半角カナ
- ・○数字 (①、②、③・・・)
- ・ローマ数字 (I～Vの小文字を含)

博士学位 取得機関 の情報	入学年月	(西暦) 年 月 入・進学
	編・転・再入学 時の在学期間 換算	年 月
	大学院名	* 「99999」の場合:
	研究科名	* 「9999」の場合: 「一覧」ボタンは「大学院名」のコードを入力してからクリックしてください。 「大学院名」のコードが「99999」の場合は「研究科名」のコードに「9999」を入力してください。
	専攻名	*
	課程種別	* 「博士課程(医・歯・薬・獣医学系4年制)」については、我が国の大学等研究機関における博士課程に限ります。
	修了・退学等	(西暦) 年 月
	学位	* (西暦) 年 月 日 <input type="button" value="見込"/>
	博士在学期間中 の休学期間	(合計) 博士課程在学中に休学期間がある場合に記入。 修士課程および博士前期課程における休学は入力しないこと。 休学の単位は月とし、1日の休学でも1ヶ月とみなします。 ただし、学期等の都合で機関の取り決めがある場合は取り決めに沿って換算して構いません。
	(西暦)2022年4 月1日時点にお ける 博士在学期間 累計	年 月 博士在学期間中の休学期間の合計が6ヶ月未満の場合は、在学月数に加算します。

見込の場合は
ドロップダウンから選択

学位取得予定の方は見込を選択してください。※未来の日付なのに見込が選択されていない方がいます。

採用後の 受入研究者	氏名	(フリガナ)* (姓) (名) (漢字等)* (姓) (名)
	職名	*
	研究者番号	* 受入研究者に確認し、必ず記入すること。なしの場合のみ「99999999」を入力。
	所属機関コード	12608 東京工業大学
	部局コード	* 「9999」の場合: 「所属機関コード」が「99999」の場合は「部局コード」に「9999」を入力してください。
	連絡先	*Email: 評価書作成に用いるEmailアドレスです。必ず受入研究者本人のEmailアドレスを入力してください。 なお、学振担当者から受入研究者宛に、本Emailアドレスが受入研究者本人のものが確認を取る場合があります。
申請者受入部局正式名	* 「9999」の場合: 例: 工学系研究科、医学研究院、文学学術院 など 採用後の受入研究者の「所属機関コード」が「99999」の場合は「申請者受入部局正式名」のコードに「9999」を入力してください。	

※受入研究者の研究者番号が不明な場合は当グループにご相談ください。

部局コード	索引	名称
0894	カ	学術国際情報センター
2499	カ	環境・社会理工学院
2506	カ	科学技術創成研究院
2600	ゲ	元素戦略研究センター
0056	コ	工学院
0731	シ	情報理工学院
0142	セ	生命理工学院
2416	チ	地球生命研究所
2601	チ	地球インクルーシブセンシング研究機構
2498	フ	物質理工学院
0044	リ	理学院
2500	リ	リベラルアーツ研究教育院

※令和2年まであった部局種別はなくなりました。 ※表にない部局の方は当グループまでご相談ください。

受入研究者の研究者番号が不明な場合は当グループまでご連絡ください

現住所	〒 <input type="text"/> 日本国内のみ入力(例:123-4567) (住所1)* <input type="text"/> (番地まで) 例:東京都千代田区麹町5丁目3番地の1※ ※番地の記載方法は「5-3-1」としていただいても構いません。 (住所2) <input type="text"/> 例:学振マンション601号室 (住所3) <input type="text"/> 例:学振 太郎様方 必要であれば住所を適切などところで区切り、住所1～3に分けて入力すること。各40バイト以内。 電話番号: <input type="text"/> 携帯電話番号: <input type="text"/> FAX番号: <input type="text"/> 例:03-3263-xxxx 例:080-1234-xxxx 例:03-3264-xxxx Email: <input type="text"/> 例:tokken@jsps.go.jp
	〒 <input type="text"/> 日本国内のみ入力(例:123-4567) (住所) <input type="text"/> (番地まで) 例:東京都千代田区麹町5丁目3番地の1※ ※番地の記載方法は「5-3-1」としていただいても構いません。 (機関・部局・研究室等名1) <input type="text"/> 例:学振大学 研究者養成棟601号室 (機関・部局・研究室等名2) <input type="text"/> 例:特別研究員学研究室 機関・部局・研究室等は、必要であれば適切などところで区切り、上記1～2に分けて入力すること。(住所)欄も含め、各40バイト以内。 電話番号: <input type="text"/> (内線): <input type="text"/> FAX番号: <input type="text"/> 例:03-3263-xxxx 例:1234 例:03-3264-xxxx Email: <input type="text"/> 例:tokken@jsps.ac.jp
希望連絡先 (日本国内に限る)	* ○1現住所 ○2所属機関 ●3.その他 「3.その他」の場合下記に住所を記入のこと 申請・審査中に連絡が必要な場合に使用するため、必ず今年中連絡の取れるものを各項目記入のこと。 〒* <input type="text"/> 日本国内のみ入力(例:123-4567) (住所1)* <input type="text"/> (番地まで) 例:東京都千代田区麹町5丁目3番地の1※ ※番地の記載方法は「5-3-1」としていただいても構いません。 (住所2) <input type="text"/> 例:学振マンション601号室 (住所3) <input type="text"/> 例:学振 太郎様方 必要であれば住所を適切などところで区切り、住所1～3に分けて入力すること。各40バイト以内。 間違いなく郵便物が届くよう、機関名や建物名、部屋番号等を省略せずに入力すること。記載の住所に居住していない場合、「〇〇様方」が必要ですので、それも省略せずに入力すること。 電話番号:* <input type="text"/> 携帯電話番号・内線: <input type="text"/> 例:03-3263-xxxx 例:080-1234-xxxx FAX番号: <input type="text"/> 例:03-3264-xxxx Email:* <input type="text"/> 例:tokken@jsps.ac.jp Emailについては、採用年度の4月まで確実に連絡を取れるEmailアドレスを入力すること。

両面を必ず入力してください

審査結果の開示については電子申請システム上で行いますが、申請・審査中・採用手続時に連絡が必要な場合に使用するための連絡先として希望するものを選択してください。

希望連絡先として選択できる住所は、採用手続書類の発送、採用までの連絡に使用するため**日本国内**に限ります。

- ・実家等現在居住していない住所の場合は、「〇〇様方」の記載が必要です。
- ・機関によっては、学生宛の郵便物を受け取らないところもあるので、機関での受け取りの可否が確認できない限り、希望連絡先は現住所、もしくは実家等としてください。

希望連絡先に研究資金助成グループや所属部局事務の情報を入力する方がいますが、上記に記載があるように採用書類等の発送や採用までの連絡先となりますので、現住所または所属機関を選択してください。

所属機関を選択される方は研究室名、部屋番号、メール BOX 番号等の情報を記載してください。

記載がない場合は書類がご本人の手元に届かない場合もございます。ご注意ください。

※PDの研究機関移動に係る特例措置について

https://www.jsps.go.jp/j-pd/data/shinsa/pd_shikaku.pdf

こちらをご確認いただき、特例措置希望理由書を提出するか？ご検討ください。